ようり 用意 ✔	^{左表え} 名前✔	持ち物		数	備考
			参加カード	1	初参加または今年度初回の方は、事前に送付いたします。
		当日受付へ当日班付へ	宅配便の送り状コピー	1	対象:往復便を利用した人。
			宅配便の復路用記入済伝票	1	対象:復路のみ着払いで宅配便を利用する人。
			健康チェックシート	1	しおりと一緒に送付。
			持薬(酔い止め・口焼けごからくむ)	日数分	必要な人のみ。健康チェックシートに内容を記入。
			小さいリュック	1	大きなリュックの中には入れず、集合時には別になっていること。 宅配を利用した方は以下★のついたものを小さいリュックに入れて
		」 がさいリュ	★しおり	1	
		ックに入れ 当日バスへ 持ち込む物	★発望	1	初日分。バス車内で食べるため、おにぎりなどの食べやすいもの。 容器は処分できるもの。
			★水筒(お茶か水)	1	バス車内用。片道で飲む程度の量が入る、本体が小さくて軽いもの。 ペットボトル不可。リュックの中へ。復路分のお茶は現地補充。
			★ウェットティッシュ	1	おしぼりとして。
			★ハンカチ・ティッシュ	できとう	
		大きなリュック スキーウェア 養養靴またはスノーブーツ 「電子 養養 ゆきあそび用のゴーグル		1	両肩で背負うことのできるもの。 キャリーバック不可。 ※宅配便→保護者資料参照。
				1	しっかりとしたフード付きで、上下に分かれたもの。※しおり 4 ページ参照。 スキーズボンのすそが、スキーブーツの上にかぶせられるようなもの。
				1	足首から雪が入るのを防ぐため、丈の長いもの。 スキー以外の活動で屋外に出るときに着用。集合解散時に着用でも可。
				1	防寒用の暖かいもの。耳まで隠れるものがなお良い。
				1	防寒用の暖かいもの。東京からの移動の際に使用します。
				1	顔の大きさに合ったもの。ケガ防止のため、サングラス不可。

ゆきあそび前の手袋(スキー用手袋)	2	5 本指の手袋で防水であること。 ミトン不可。 翌日までに乾かない場合に備
		えて2つ用意してください。
ゆきあそび用のフリース OR セーター	1	
ゆきあそび用のアンダーウェア	2	下着の上に着るもの。ハイネックがあたたかくておすすめ。
ゆきあそび用のアンダータイツ	2	スパッツの代用でも可能。
ゆきあそび前の靴下	თ	厚手で、あたたかい素材のもの。
された 着替え	2組	アウターのシャツ・長ズボン(スカート不可)・下着上下・靴下で 1 セット。
1967		普段着ているような衣類(ロッジ内は暖房完備)。
パジャマ	1	普段着ているもの(ロッジ内は暖房完備、就寝時に着替え)。
タオル 1 2のタオル共にこのくらい	1	1 薄手のタオル →温泉でもらうような薄手のタオル。長さ 80 cm×幅 30
	2	cmくらいの大きさ。入浴の際洗い場でこのタオルで体を洗い、脱衣所に出る
ださい	各1枚	前に体を拭くもの。※集団での入浴の際には体を拭いてから出るのがマナー。
長さ 80 cm	ずつ	② 洗面後に顔を拭くなど、通常のタオルとして使う。
スポーツタオル	1	バスタオルとして入浴後に体を拭く。濡らしては使わない。
ハミガキセット(ハミガキ ハブラシ コップ)	1 ਭਾਂਹ	感染予防のため。 うがいコップ も必須
ビニール袋	3	レジ袋の大きさ。
大きめのビニール袋	2	45 リットルくらいの大きさ。汚れ物用。
筆記用臭(小学生のみ)	1	鉛筆、消しゴム。
(マスク)		マスクの使用については、各ご家庭での判断に委ねます。

最後にチェックしみよう!

- ✓ 全部用意はできた?
- ✓ 全部に名前が書いてある?
- ✔ リュックに自分で入れられる?
- ✓ どこに何が入っているか、わかる?

【 保護者の方へ 】

- ・荷造りは必ずお子様と一緒にしてください。どこに何が入っているか、新調したものも、確認をお願いします。
- ・入浴用のせっけんやシャンプーは、宿に用意がありますので不要です。
- ・髪が長い場合は、髪ゴムをご用意ください。活動中や食事中は髪を束ねます。束ねる際はお手伝いいたします。
- ・おやつ、おもちゃ、本、遊び道具、交通系 IC カード、携帯電話、GPS はお持ちにならないでください。
- メガネをかけている方は、メガネケースを必ずお持ちください
- ・個人の持ち物の不備による事故や怪我は責任を負いかねます。



【参考】雪あそびをする時の服装

てぶくろ

手が冷たいのは1番つらい! 防水のスキー用手袋を**23** 持ってきてください。

スキーウェア

しっかりとしたフード付いではい。 一ド付いできない。 首すじからできない。 首すじからがきまするのとく、セッチをでいるがは、必がたりできるのでは、必ができます。 かいいのでは、かいいのではができない。 の中には不のないできるできます。 でいいのできます。

ぼうし

頭がぬれるのを防ぎます。 耳がかくれるものが良い。

ゴーグル

ふぶきの時に役立ちます。晴れている時は、雪目になるのを防ぎます。 ※雪あそびにサングラスは不向きです。ゴーグルをお持ちください。

手作りスパッツ

靴の中に雪が入るのを 防ぎます。ビニールでス パッツをカウンセラー が作るので、持ってこな くても大丈夫!

ながぐつ

防寒用のスノーブーツなら、なお 良いです。ない人は丈の長いなが ぐつで良いです。

ひざの下まで丈があり、上の部分 がひもで締めることのできるもの が 1 番良いです。



中に着る物の目安

上半身

- ① 長袖の下着
- ② アンダ-ウエア
- ③ フリースや暖かいセーター
- ④ スキーウェアのジャケット

下半身

- ① 下着 ②アンダータイツ
- ③厚手の靴下
- ④スキーウェアのズボン

キャンプの前に、自分の体の大きさに合っているか、 自分で絵と同じ服装になれるかどうか試着してください。 自分で脱着できるかも確認をしてください。